



# 2014年 全日本マッチレース選手権大会

## 2014年2月7日～11日

### レース公示

#### 1 主催団体

本大会の主催団体（OA）は日本ヨットマッチレース協会（JYMA）である。

本大会は以下の団体・企業の後援・協力の下に行われる。

- ・葉山マリーナヨットクラブ（HMYC）
- ・ニッポン・セール・トレーニング（NST）

#### 2 開催地

開催地は神奈川県葉山町ある。

#### 3 大会のグレード

本大会はISAFグレード3として申請している。

このグレードは、ISAFにより審査され、明確な理由がある場合、変更されることがある。

#### 4 予定プログラム

##### 4.1 スケジュール

- (a) レース本部は2月7日（金）13:00から開いている。
- (b) 登録受付およびクルー計量は以下の期間に行う。
  - 2月7日（金）14:00～16:00
  - 2月8日（土）08:30～09:00
- (c) プラクティスは2月7日（金）09:00～12:00に可能である。  
プラクティスを希望するチームは招待受諾の際、申し出なければならない。  
OAはチームごとに時間を割り当てることがある。  
艇の使用料¥21,000（上下架料込）が別途必要である。登録の際支払わなくてはならない。
- (d) 最初のブリーフィングは8日（土）09:30に行う。
- (e) 最初のアンパイアとのミーティングは最初のブリーフィングに引き続き行う。
- (f) 開会式は2月8日（土）09:30である。
- (g) レース日は2月8日（土）から2月11日（火）までである。
- (h) 毎日の最初のレース時刻は以下の通りである。
  - 2月8日 11:00 最初の注意信号
  - 2月9日～11日 9:00 最初の注意信号
- (i) レガッタ・パーティーが2月8日（土）18:00から予定されている。
- (j) 表彰式は2月11日16:00を予定している。

##### 4.2 OAにより許された場合を除き、下記への出席は義務:である。

- (a) 最初のブリーフィング — スキッパー、
- (b) 毎日のブリーフィング — スキッパー
- (c) レガッタ・パーティー — スキッパーとクルー
- (d) 表彰式 — ファイナルに進んだスキッパーとクルー

#### 5 スキッパーの参加資格

- 5.1 以下の基準に基づき12名のスキッパーが招待される。OAにより招待されたスキッパーのみがこの大会に参加する資格を得る。



- (a) 以下の国内予選大会で第1位のスキッパー（第1位の者がすでに全日本出場資格を有している場合には次点の者） 計5名  
二宮杯、南波メモリアル、オータムマッチ、NST伊藤園シリーズ・ファイナル、クリスマスマッチ
- (b) HMYC代表スキッパー 1名
- (c) 2014年1月1日時点でのJYMAランキング上位 2名
- (d) 海外招待スキッパー 4名
- (e) 上記に欠員が生じた場合には、JYMA会長が推薦するスキッパーを招待する。

5.2 非常の場合を除き、登録されたスキッパーがレース中は常に舵を取らなければならない。

5.3 参加資格を保持するために、スキッパーは、招待状に記載された日付までに受理されるように、文書で (fax または e-mail でもよい) 招待受諾の確認をしなければならない。

5.4 すべての競技者は、ISAF 規定 19.2 の資格要件を満たしていなければならない。

5.5 すべての競技者は、[www.sailing.org/isafsailor](http://www.sailing.org/isafsailor)にてオンライン登録により ISAFセーラーIDを取得しなければならない。スキッパーは登録の際、OAに全員のセーラーIDを知らせなければならない。

5.6 日本人スキッパーは2013年度JYMAスキッパー会員またはユース会員でなければならない。日本人クルーは2013年度スキッパー会員もしくはクルー会員、またはユース会員のいずれかでなければならない。

## 6 エントリー

### 6.1 エントリーするには

スキッパーは、登録、クルーの計量、エントリー・フィーとデポジットの支払いを完了することによりはじめて、エントリーすることができる。すべての支払いは各項目で指定した通貨による現金でなければならない。

### 6.2 エントリー・フィー

- (a) エントリー・フィー¥120,000を、2014年1月10日までに下記口座に振り込まなくてはならない。  
三菱東京UFJ銀行南藤沢支店 (732) 普通 0023391 日本ヨットマッチレース協会
- (b) パーティー・フィー1名につき¥3,000をパーティーに参加する人数分、登録時に支払わなくてはならない。

### 6.3 取り下げ

スキッパーが招待を受入れ、大会の2ヶ月以内になって取り下げた場合、またはOA（主催者）の書面による承認なく大会の終わりを待たずに大会を去る場合、ISAFによってそのスキッパーのその大会のランキングポイントには、0点が適用されることがある。（ISAF 規定 27.2）

### 6.4 ダメージ・デポジット

- (a) 初めのダメージ・デポジット ¥100,000（海外チームはUS\$または自国通貨の相当額でもよい）を、日本人スキッパーはエントリー・フィーと同時に振込みにより、海外スキッパーは登録時に現金で、支払わなければならない。このデポジットは1事故につきスキッパーが支払う限度額ではない。競技艇の保険免責額は¥300,000である。スキッパーには1事故につき保険免責額を限度とする額の支払いを求める場合がある。
- (b) OAがダメージ・デポジットからの控除を決定した場合、OAはそのスキッパーが大会を続けることを認める前に、デポジットを元の金額に戻すよう求めることができる。
- (c) 大会終了後に残ったデポジットは、大会後10日以内に返金される。

## 7 規則

### 7.1

- (a) 本大会には、付則Cを含むセーリング競技規則（RRS）に定義された規則が適用される。
- (b) 艇の取扱い規則が適用され、それはプラクティスやスポンサー・レースにも適用される。クラス規則は適用されない
- (c) 日本セーリング連盟規定は適用されない。

### 7.2 RRSの主な変更

- (a) RRS41に追加：(e) 水中からクルーメンバーを助け上げ、艇上に戻すための援助。但し艇に戻すのは、水中から助け上げた場所の近くの場合に限る。



(b) RRSC8.6 と C6.3 は帆走指示書で変更される。

7.3 OA は、国内法規の要求を満たすため、各艇に小型船舶免許所持者を配置することができる。

## 8 艇とセール

8.1 本大会は ヤマハ 30S タイプの艇でレースを行う。

8.2 6艇の艇が用意される。

8.3 以下のセールが各艇に用意される。

メインセール、ジブ、スピナーカー

8.4 艇は、レース委員会の決定により、毎日カステージ毎のいずれかで、抽選により割り当てられる。

## 9 クルー(スキッパーを含む)

9.1 登録できるクルーの数は(スキッパーを含む)最大6名である。9.2項に定める制限内であればクルーを交替することができる。ただし最初のレースで乗艇した人数は、残りのすべてのレースでも同じでなければならない。クルーの交替は事前に RC の承認を得なければならない、交替に要する時間はスタート延期要請の対象とはならない。

9.2 レースに先立って計量するクルーの合計体重は、最低ショーツとシャツを着用した状態で、350 kg 以下でなければならない。

9.3 クルーの体重はレガッタの最中にチェックされることがある。再計量においては、合計体重制限は 10kg 増加される。この増加された制限体重の超過は、ペナルティーを課されることはないが、再度レースする前に、増加された制限体重まで減量しなければならない。

9.4 登録したスキッパーが大会を続けることができない場合、OA は初期のクルーメンバーを交代として認めることがある。

9.5 登録したクルーメンバーが大会を続けることができない場合、OA は交代、一時的な交代、または他の調整を認めることがある。

## 10 イベント・フォーマット

10.1 本大会は以下のステージからなる：

ステージ1 予選 シングル・ラウンドロビン

ステージ2 クォーターファイナル ノックアウト

ステージ3 セミファイナル ノックアウト

ステージ4 3-4位決定戦 ノックアウト

ステージ5 ファイナル ノックアウト

10.2 その時の気象条件または残りの時間により予定されたフォーマットの完了が困難な場合、OA はいずれのラウンドでもフォーマットの変更、打ち切りまたは削除をすることができる。

## 11 コース

11.1 コースは、スターボード回りの風上/風下コースとし、ダウンウィンドでフィニッシュする。

11.2 予定しているコース・エリアは、葉山マリーナ沖とし、添付図にその位置を示す。

## 12 広告

12.1 艇と装備は主催団体により用意されるので、ISAF 規定 20.4 が適用される。それぞれの艇は OA が支給した広告を表示するよう求められる。

12.2 競技者は、開催地の陸上で広告を表示することは許されることがあるが、これは OA と個別の交渉に従わなければならない。

12.3 艇には広告に関する規則違反に対する抗議の権利は認められない (RRS 60.1 を変更している)。



## 13 賞

- 13.1 第1位から3位のスキッパーには日本選手権の賞状およびJYMA賞が贈られる。
- 13.2 日本人スキッパーの最高位の者は2014年アジア大会（韓国）マッチレース競技の日本代表として推薦される。
- 13.3 OAは、不正行為または公式行事への出席を含む合理的な要求に従うことを拒否した場合に、賞を減ずることがある。

## 14 メディア、画像および音声

- 14.1 OAにより求められた場合:
  - (a) OAにより支給されたテレビジョン要員と機材（またはダミー）をレース中搭載しなければならない。
  - (b) 競技者はレース中、OAにより支給されたマイクロフォンを装着し、OAまたはRCに指示された場合、インタビューに応じなければならない。
  - (c) 登録したスキッパーはOAにより支給され、レースしている間コメンテーターが彼らと通信できるような通信装置を装着しなければならない。
- 14.2 競技者はOAにより支給されたメディア装置の正常な作動を妨害してはならない。
- 14.3 OAは、大会中に記録された画像や音声を無料で使用する権利を有するものとする。

## 15 コーチ・ボート

- 15.1 コーチ・ボートは、コーチしているチームの識別を目立つように表示しなければならない。
- 15.2 OAはコーチ・ボート用のバースは提供しない。
- 15.3 コーチ・ボートによるレースまたは大会組織へのいかなる妨害も、当該スキッパーまたはチームに対しPCの裁量により課されるペナルティをもたらすことがある。

## 16 責任の否認

- 16.1 大会に参加するすべての者は、自己のリスクで参加している。OA、その関係者および任命を受けた者は、原因が何であれ、いかなる損害、損傷、傷害または被った不都合に対しても、その責任を受け入れない。

## 17 招待

- 17.1 参加申込みは、招待したスキッパーのみから受け付ける。レース公示5.1(e)に基づき招待を望む場合、できるだけ早く添付の書式に記入して招待要請をOAに登録してください。

## 18 問い合わせ先

実行委員長：伊藝徳雄  
Eメール：[igei100@attglobal.net](mailto:igei100@attglobal.net)

発行日：**2013年10月31日**

レース公示：第3版

添付図： レース・エリア





2014年 全日本マッチレース選手権大会  
2014年2月7日～11日

Invitation Request Form  
招待要請申込書

Attn: JAPAN YACHT MATCH RACE ASSOCIATION  
日本ヨットマッチレース協会 御中

Skipper スキッパー

Family Name 姓		First Name 名	
Team Name チーム名		ISAF Sailor ID ISAF セイラー ID	
Latest ISAF Ranking (open)			

Address 住所	
e-mail メールアドレス	
Fax ファックス	
National Authority	
Yacht Club	

Please submit to: Norio Igei at [igei100@attglobal.net](mailto:igei100@attglobal.net)  
 送り先: 実行委員長 伊藝徳雄 Eメール: [igei100@attglobal.net](mailto:igei100@attglobal.net)  
 締切 2013年12月31日